

おまけ

# 医療機関から支給される 衛生資材について



- 在宅で医療的ケアを行う場合に必要な衛生資材は、在宅療養指導管理料を算定している医療機関が支給することになっている。

(消毒薬 酒精綿 ガーゼ 絆創膏等 酸素 注射器 吸引用カテーテルなど)

- 病院で支給される物品と、訪問診療医の先生から支給される物品の種類や量が異なるために混乱している。
- 在宅で安全にケアを行うための**資材の扱い方や適正な支給量**を 多くの先生方と検討しました。

# 衛生資材の取り扱いについて

## 気管内吸引カテーテル

**吸引カテーテルは吸痰後、水道水を吸引して乾燥法で保管する。**



**気管切開がある場合 1日1本**  
鼻口用は別にする。

**気管切開がない場合 1週間に1本**



消毒液を入れた瓶での保管はしない

## 人工呼吸器用 精製水

(加温加湿器用の水)

1日中 人工呼吸器を使っている場合

**1日 1 L 1ヶ月で30L**

(呼吸器の種類や季節によっても異なります)



## 気管カニューレに接続する 人工鼻

**1日 1個 1ヶ月に30個**



# 栄養セット

栄養ボトルは食器用洗剤で洗って乾燥

1ヶ月に1個



栄養セットは使用直後に温水を流して見える汚れを落とし、ミルトンなどで消毒、乾燥

1週間に1本

1ヶ月に5本くらい

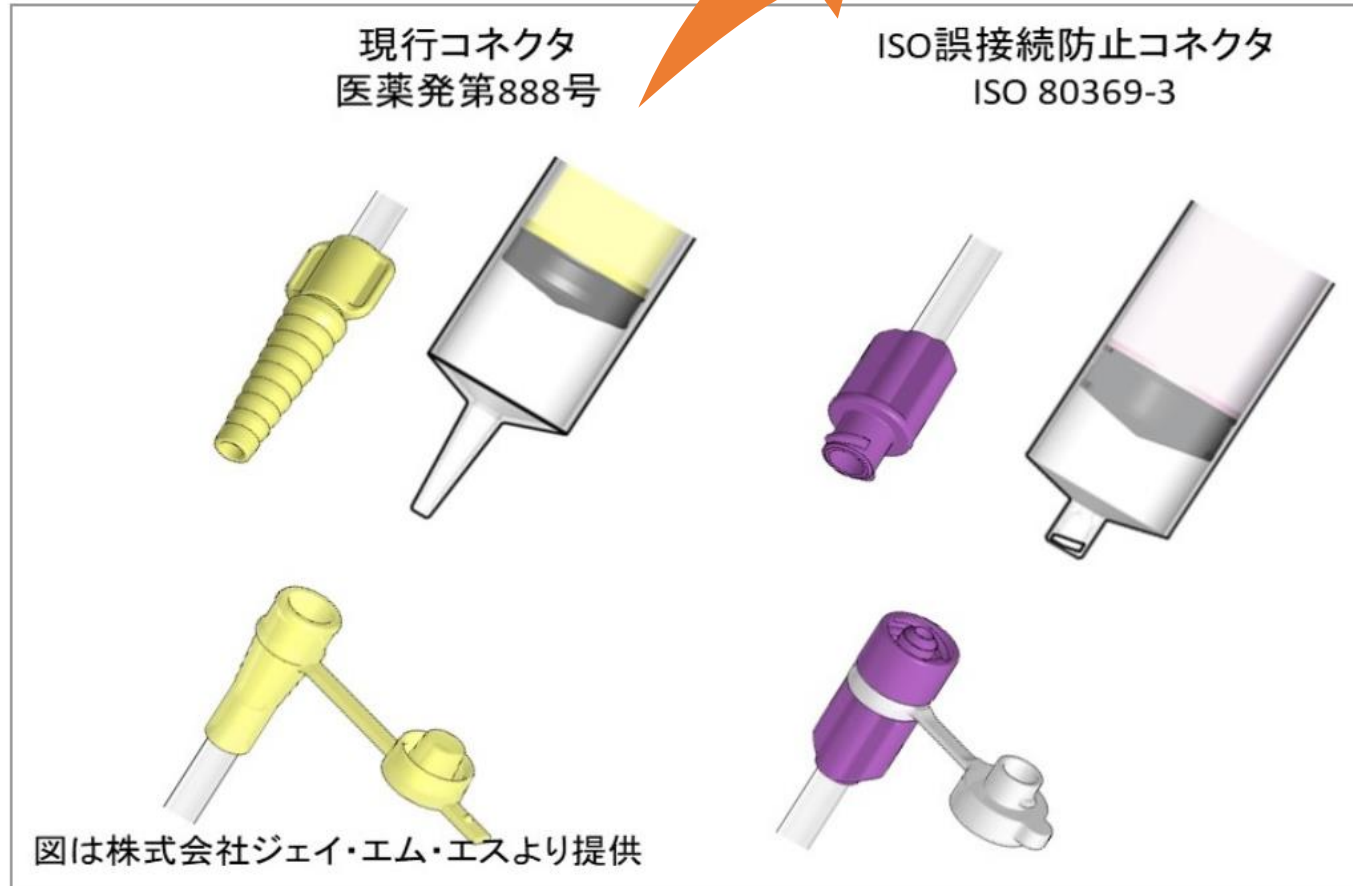
汚れたら取り替える



シリンジは 薬用と合わせて 1ヶ月に10～20本

# 栄養セットの接続

当分の間 こちらも使えるようになりました



# 気管切開孔・胃瘻孔のガーゼ

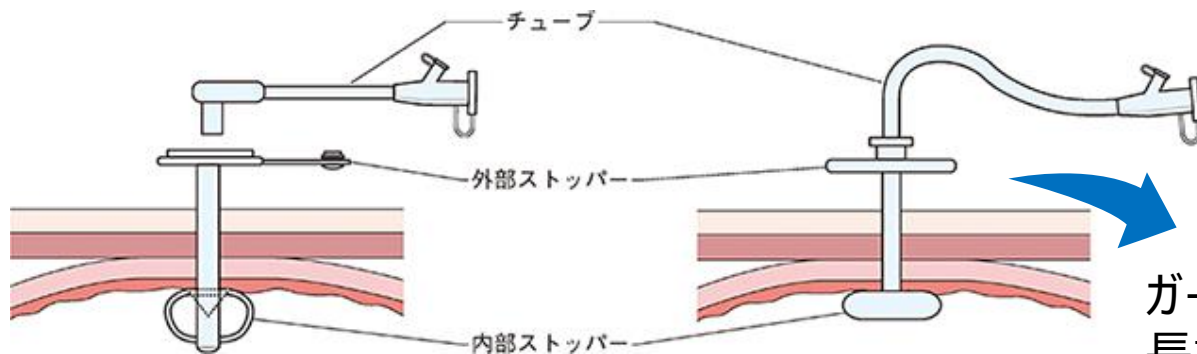
気管切開部のガーゼはなくてもよい。  
使う場合も 滅菌ガーゼでなくてもよい。

**1日1枚**



**胃瘻孔のガーゼは必要ない。**

・滲出物はティッシュこよりで吸い取り、こまめに交換



ガーゼなし  
長さゆとりあり